

防犯知識！ として



防犯訓練を開催します

不審者や特殊詐欺から身を守り、犯罪の予防、犯罪発生時の対処法などを学びます。
防犯意識の向上を図り、誰もが安心して暮らせる安全で住みよいまちの実現を目指すことを目的に開催します。皆さまのご参加をお待ちしております。

日時 6月28日(土)
午前10時～11時30分
会場 越生町中央公民館視聴覚ホール
内容 ・特殊詐欺防止対策
・犯罪の予防などについての講話
・犯罪発生時の対処法などの実技指導
講師 西入間警察署 署員
費用 無料、予約不要

固総務課 地域支援・防災安全担当
☎内線 217

防犯対策 66 として

ご自宅の「防犯対策」は、大丈夫ですか？

同居・別居のご家族と一緒に **自宅の防犯対策をチェック** して、防犯意識を高めましょう。

チェック1 固定電話は、常に留守番電話に設定している。

特殊詐欺の犯人は声を録音されることを嫌います。留守番電話設定や、録音機能のついた防犯機能付き電話が被害防止に有効です。

チェック2 固定電話は、非通知番号を着信拒否に設定している。

特殊詐欺の犯人には非通知でかけてくる者がいます。一部の電気通信事業者では、非通知番号を着信拒否にするサービスの無償化が始まっています。この機会にご家族で電気通信事業者にお問い合わせください。

チェック3 宅配の荷物は直接受け取らない方法を実践している。

宅配事業者の訪問を偽装した侵入手口には、荷物の受け取りに宅配ボックスを活用するなど、自宅に侵入されない方法をとることが大切です。

チェック4 防犯性能の高い窓ガラス、二重鍵や、防犯カメラを設置している。

住居などの建物への侵入に対しては、防犯性能の高い建物部品(CP部品)や防犯カメラの設置が効果的です。詳しくはこちら▶

チェック5 大金の保管は、自宅ではなく金融機関を活用している。

自宅に保管する大金を狙った特殊詐欺や強盗による被害を防ぐため、自宅保管の危険性を理解いただき、金融機関を活用してください。

この紙面を切り取り保存して、防犯対策に役立ててください。

不審な電話を受けたり、不安を感じたら警察相談専用電話「#9110」番にご連絡ください。

政府広報
警察庁・総務省・国土交通省

特集＝防犯で家族と財産を守ろう

**西入間管内
侵入窃盗被害**

令和6年侵入窃盗被害額合計
約1,700万円

令和6年侵入窃盗被害件数
112件

**あなたの近くに
危険が潜んでいます！**

侵入犯罪の状況

一般住宅を狙った「侵入犯罪」は、近年荒々しい手口が目につきます。周囲に気付かれないようひっそり行うものではなく、住人の在宅の有無にかかわらず複数人で窓などを破壊して住宅に押し入る、宅配業者や点検業者を装うなどの方法で住宅に押し入り、現金や貴金属を奪い取るなどといった、巧妙かつ凶悪な手口のものが増えていきます。

防犯対策のポイント

近年、手口が巧妙かつ凶悪化した侵入犯罪が相次ぎ、金品のみならず、時には人命が奪われる事態に発展しています。犯罪の手口が凶悪化の傾向にあることから、防犯意識を高め、住まいの防犯対策を更に強化していくことが求められています。侵入犯罪の手口を理解し、警察が勧める効果的な防犯対策を知り、自分や家族の命と財産を守りましょう。

侵入窃盗の手口

空き巣を始めとした侵入窃盗の多くは、鍵のかかかっていない箇所から侵入しています。ここでは侵入手口のうち、代表的なものを紹介します。

ガラス破り



ベランダなどの窓ガラスを破壊し、割れた箇所から手を入れて開錠します。防犯フィルムを窓全面に貼るか、防犯ガラスに換えるなどの対策をしましょう。

ドア鍵こじ破り



ボールなどの工具をドアと壁の隙間に入れ、てこの原理で強引にドア鍵を壊して開ける手口です。強引ですが、通常のドアや鍵は短時間で破られてしまいます。

ピッキング



ピックと呼ばれる金属製の特殊工具を鍵穴に入れ、ドア鍵を短時間で開ける手口です。ピッキング手口に対応した鍵でなければ、1分もかからず侵入されてしまいます。

サムターン回し



ドアにドリルを使って穴を開けるなどして、サムターン(ドアの鍵を屋内側から施錠・開錠するためのつまみ)を外から操作して侵入する手口です。